

精神保健の課題と支援

問題 11 ストレスに関連する次の記述のうち、正しいものを1つ選びなさい。

- 1 急性ストレス反応とは、被災や被害後、症状が1か月を超えて持続するものである。
- 2 ライフイベントとは、並外れた脅威や破局的な性質の体験のことである。
- 3 ストレッサーとは、外部からの刺激によって生ずる歪みのことである。
- 4 バーンアウトとは、逆境を跳ね返して生きる力のことである。
- 5 ストレスコーピングとは、個人が有するストレスへの対処方法のことである。

問題 12 グリーフケアに関する次の記述のうち、正しいものを2つ選びなさい。

- 1 悲嘆は正常な反応であることを伝える。
- 2 傾聴よりも励ますことが重視されている。
- 3 悲嘆が長期化したときは、精神保健の専門家の介入を検討する。
- 4 短期精神療法のことをいう。
- 5 遺族が悲しみを表現してから開始する。

問題 13 「平成28年度公立学校教職員の人事行政状況調査」(文部科学省)における、精神疾患による病気休職者の人数に関する次の記述のうち、正しいものを1つ選びなさい。

- 1 平成19年度以降、5,000人前後で推移している。
- 2 身体疾患による病気休職者よりも少ない。
- 3 年代別では、20歳代が最も多い。
- 4 職種別では、校長が最も多い。
- 5 性別では、女性が男性の約2倍となっている。

問題 14 労働安全衛生法に基づくストレスチェック制度に関する次の記述のうち、正しいものを1つ選びなさい。

- 1 休職者が職場復帰する際のストレス耐性を把握することが目的である。
- 2 労働者50人以上の事業場の事業者には、実施する努力義務がある。
- 3 保健師が検査の実施者となるためには、厚生労働大臣の定める研修を修了する必要がある。
- 4 事業者が個人の検査結果の提供を受ける場合は、検査結果を通知した後に個別に同意を取得する必要がある。
- 5 高ストレス者と判定された労働者は、医師による面接指導を受ける義務がある。

問題 15 次のうち、「性同一性障害特例法」における性別の取扱いの変更の審判をすることができる請求者の条件に含まれるものとして、正しいものを1つ選びなさい。

- 1 カウンセリングを受けていること
- 2 自認する性としての実生活経験を有していること
- 3 ホルモン療法を受けていること
- 4 20歳以上であること
- 5 自認する性を公表していること

(注) 「性同一性障害特例法」とは、「性同一性障害者の性別の取扱いの特例に関する法律」のことである。

問題 16 次のうち、2016年(平成28年)の自殺対策基本法改正によって新たに加えられた内容として、正しいものを2つ選びなさい。

- 1 精神科医の診療を受けやすい環境の整備
- 2 自殺未遂者の再企図防止のための施策
- 3 心理的負担を受けた場合の対処方法を身に付けるための児童生徒に対する教育
- 4 自殺者又は自殺未遂者の親族等への支援に必要な施策
- 5 都道府県及び市町村は、自殺対策計画を定めること

問題 17 ひきこもり地域支援センターに関する次の記述のうち、正しいものを1つ選びなさい。

- 1 生活困窮者自立支援法に規定された相談・支援機関である。
- 2 精神保健福祉センターに設置が義務づけられている。
- 3 対象者の年齢は34歳が上限である。
- 4 利用するには市町村、保健所や教育機関等からの紹介が必要である。
- 5 ひきこもり支援コーディネーターが配置されている。

問題 18 次のうち、精神保健及び精神障害者福祉に関する法律に定められているものとして、正しいものを2つ選びなさい。

- 1 対象となる精神障害者の定義
- 2 障害支援区分
- 3 国民の精神保健の向上を図ること
- 4 地域移行支援の給付
- 5 社会復帰調整官の役割

問題 19 次の記述のうち、施設コンフリクトの説明として、正しいものを1つ選びなさい。

- 1 労働時間の増加した施設職員の生活満足度が低下すること。
- 2 福祉施設の新設に際して地域住民から反対運動が起こること。
- 3 同一施設内の部署間において意見対立が生じること。
- 4 施設職員が自身に求められる複数の役割間の矛盾に思い悩むこと。
- 5 特定の障害のバリアフリー化が他の障害にとっての新たなバリアとなること。

問題 20 次のうち、精神障害者保健福祉手帳の申請に対する判定業務を行う機関として、正しいものを1つ選びなさい。

- 1 保健所
- 2 都道府県社会福祉協議会
- 3 市町村保健センター
- 4 地方厚生(支)局
- 5 精神保健福祉センター